

グラッシュビスタ外用液剤 0.03%5mL

【この薬は？】

販売名	グラッシュビスタ外用液剤 0.03%5mL Glash Vista cutaneous solution 0.03%5mL
一般名	ビマトプロスト Bimatoprost
含有量	1mL中：0.3mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、まつげに使用する毛髪用剤と呼ばれるグループに属する外用薬です。
- ・この薬は、まつげの毛包（もうほう）に作用してまつげの成長を促進します。
- ・次の病気の人に処方されます。

睫毛貧毛症（しょうもうひんもうしょう）

- ・この薬は、使用を中止したりすると、この薬の使用前の状態に戻ることがあります。
- ・発毛可能な毛包が存在しない場合には効果が得られません。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にグラッシュビスタに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、原則としてこの薬を使用することはできません。

- ・妊婦または妊娠している可能性のある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・ 水晶体の無い人、眼内レンズを挿入している人
 - ・ 目の手術をしたことがある人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は外用薬です。

●使用量および回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、使用する量および回数は、次のとおりです。

- ・ 片目ごとに、1滴を専用のブラシに滴下して、1日1回就寝前に上まつげの生え際に塗ります。

●どのように使用するか？

- ・ 使い方の詳細は巻末の<グラッシュビスタの使用法>をご覧ください。
- ・ 清潔な状態で使用してください。
- ・ この薬を点眼薬として使用しないでください。
- ・ この薬をまつげ以外に使用しないでください。
- ・ この薬は上まつげの生え際に使用し、下まぶたには使用しないでください。
- ・ コンタクトレンズをつけている場合には、レンズを外してから塗布し、15分以上経過してからレンズをつけてください（コンタクトレンズが変色することがあります）。

●使用し忘れた場合の対応

- ・ 片目ごとに、1回に2滴塗ったり、1日に2回塗ったりしてはいけません。
- ・ その日のうちに気づいた場合は、すぐ1回1滴を塗ってください。
- ・ 翌日に気づいた場合には、前日の分は塗らず、片目ごとに、1回1滴を1日1回塗ってください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

- ・ 異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

○この薬を使用する場合には、これらの症状について医師、薬剤師などから十分説明を受けてください。

- ・ メラニン（褐色色素）の増加により虹彩（黒目）の色が濃くなることがあります。使用を中止しても元にもどらないことがあります。
- ・ 目がしみる、目のかゆみ、目の痛みなどの症状があらわれることがあります。このような自覚症状が持続する場合にはただちに眼科医を受診してください。
- ・ メラニンの増加によりまぶたの黒ずみ、皮膚のかぶれ、かゆみや発疹、目の周りが多毛になることを防いだり、軽減したりするため、塗った液が上まつげの生え際以外についた場合は、よくふき取るか、洗顔してください。

○授乳中の方は、授乳を中止してください。

○他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症候が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
虹彩色素過剰 こうさいしきそかじょう	黒目（虹彩（こうさい））の色が濃くなる
眼瞼溝深化 がんけんこうしんか	まぶたがくぼむ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
眼	黒目（虹彩（こうさい））の色が濃くなる、まぶたがくぼむ

【この薬の形は？】

販売名	グラッシュビスタ外用液剤 0.03%5mL
性状	わずかに特異なおおいを有する無色透明な水溶液
容器の形状	

【この薬に含まれているのは？】

販売名	グラッシュビスタ外用液剤 0.03%5mL
有効成分	ビマトプロスト
添加物	ベンザルコニウム塩化物、塩化ナトリウム、リン酸一水素ナトリウム・七水和物、クエン酸水和物、塩酸、水酸化ナトリウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アラガン・ジャパン株式会社（<http://www.Allergan.jp>）

お客様相談窓口

電話：0120-404-100

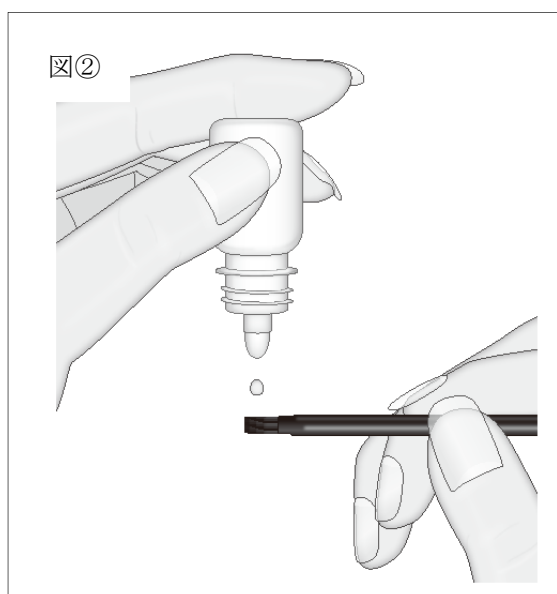
受付時間：9時～18時（土、日、祝日および当社休業日を除く）

<グラッシュビスタの使用方法>



図①

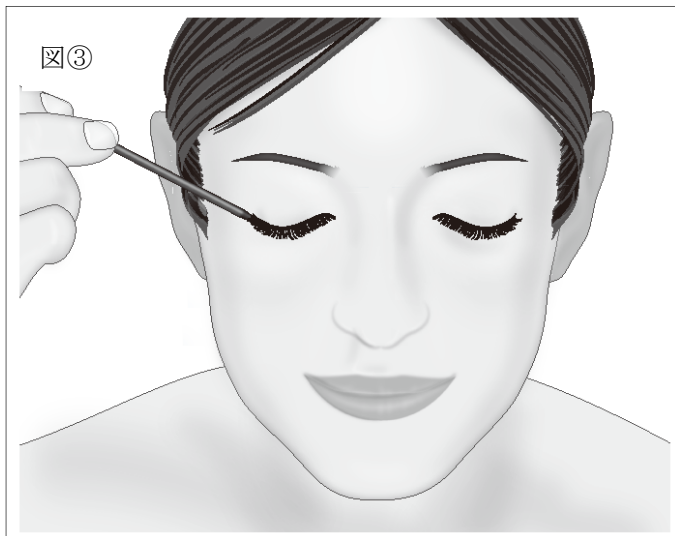
使用前に化粧を落とし、洗顔後、清潔な状態で使用してください。コンタクトレンズを装着している場合には、塗布する前にレンズを外して本剤を使用してください。再装用は、本剤塗布 15 分以上経過後に行ってください。



図②

ブラシを水平に持ち、ブラシの毛先部分に 1 滴滴下して使用してください。

< グラッシュビスタの使用方法（続き） >



図③

滴下後直ぐに、ブラシを上睫毛の生え際に内側から外側に向けて慎重に塗布してください。塗布回数を増やしても睫毛の成長は促進されないなので、1日1回を超えて塗布しないでください。



図④

塗布したときに液が上睫毛の生え際以外についた場合は、すぐにふき取るか、洗顔してください。



図⑤

使用したブラシは、その都度廃棄し、再使用しないでください。

片側が終わったら、もう片方の上睫毛に新しいブラシを使用して上記の操作を繰り返してください。